

## 第50回滋賀県公立小中学校事務研究大会オリエンテーション

開催要項に記載しています通り、「こくち一ず」から参加申込みをお願いします。みなさまのご参加をお待ちしております。

全体会

「わかる！ できる！ Let's カリマネ！

～ 繋げよう 教育と子どもたちの輝く未来 ～」

湖東ブロック実行委員会

最近よく耳にする『カリキュラム・マネジメント』ですが、どのようなものかご存知ですか？

何となくはわかっているけど、自信をもって答えられない・・・そう思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私たち実行委員も「よくわからない」からスタートしました。そして学びを深めるにつれ私たちなりの「気づき」がありました。その「気づき」を皆さんも一緒に感じていただけると嬉しいです！

全体会では講師に愛知教育大学教育支援専門職養成課程教授 風岡 治 様を迎え、『カリキュラム・マネジメント』について一緒に考えます。

私たちの普段の仕事の中からも、できることが見つかるかもしれません！

教育と子どもたちの輝く未来を繋ぐため、一歩踏み出してみませんか。

第1分科会

「社会に開かれた教育課程の実現のために

事務職員はどう関わるか」

～コミュニティ・スクールを通して事務職員にできること～

長浜市小中学校教育研究会事務部会

長浜市は、平成24年度からすべての学校に学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールに指定されています。長浜市の学校事務職員の標準的職務にもコミュニティ・スクールへの参画が明示されています。しかし、令和元年度の意識調査では約3割のみが、「共同実施の活動を通して地域連携(学校運営協議会(CS))に関わっている」という結果でした。

そこで、つかさどる職になったこともあり、「財務」を切り口として、学校運営や学校運営協議会にかかわることを共同実施の目標にしました。学校全体の予算の説明資料を作成し、学校運営協議会に資料として提示する取組を行いました。今後は予算提示だけにとどまるのではなく、さらに意識を向上させ取組の幅を広げていきたいと思えます。まだまだ、模索中ですがみなさんと共にこれからの学校事務職員の役割を考えていきましょう！